



「なごみ」通信 第51号

3月に入り暖かな日が増え、桜もかなり咲いてきましたね。春の訪れを感じる今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしですか。

2月のなごみ会は初参加の方も含め、15名の方が参加してくださいました。多くの方のご参加ありがとうございました。辻医師、篠田副院長、神谷看護師にもお越しいただき、意見交換や情報交換など皆さんで自由に話し合いました。

話題の中心は病気と心についてでした。病気のことを考えたり、調べたりしているうちに不安が強くなってしまおうとお話しされる方がいらっしゃいました。それに対し、「病気と向き合うことは医師にお任せして、病気から離れてみるということも大切」「いろいろな場所に出かけて気分転換している」「ストレスを抱え込むことで別の病気になることがあるので、発散するように心掛けている」などの意見が出ました。皆さん自分の心と上手く付き合いながら、日々を過ごすことを意識されているようです。

また、「家族のために治療をやめたことが本当に正しかったのか不安です」という話をしてくださる方がいました。皆さんからは「自分自身の思いを大切にしてほしい」「自分だけが頑張りすぎなくてもいい」といった声かけられました。また辻医師から「今やらなければいけないことを大切にされたあなたは、100%正しいです」とお話しいただきました。自分自身の今を大切にすることは決して間違っていないという言葉は、皆さんの胸に響いたようでした。

次回のなごみ会は3月28日です。参加者の皆さんで意見交換を行う予定です。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。ぜひご参加ください。

3月のなごみ会

開催日時：3/28（水）13：30～15：00

場所：講堂（いつもの場所）

内容：意見交換・情報交換



＜連絡先・問い合わせ＞

がん相談支援センター／医療社会福祉相談室

TEL：0565-24-7169 / FAX：0565-24-7178

